

【事例2】工賃向上に向けた取組

| | | | |
|-----------|------------|------------|------------|
| 施設名 | ぱく（結城市結城） | | |
| 設置者 | （社福）希望会 | | |
| 定員 | 20名 | | |
| 利用者数 | 23名 | | |
| 平均月額工賃の推移 | R2：17,550円 | R3：18,166円 | R4：20,025円 |
| 主な作業内容 | パンの製造・販売 | | |

工賃向上に向けたアドバイス

- 「どのような商品が売れるのか？」など「経営感覚・マーケティング感覚」を念頭に持つこと
- 工賃向上の取組に正解なし。トライ&エラーを繰り返す必要がある

その他

（パン製造販売）

- ・当初は織物製品の販売をしていたが売上げ伸びず。他の福祉施設でのパン製造販売を見て、取り組みを開始。
- ・関係者からのアドバイスや意見に耳を傾け、試行錯誤を繰り返している。今でも失敗は起こる。
- ・数年前に国内のコンテストでグランプリ→それをきっかけに認知され、売上が伸びた。

（その他）

- ・当初：受入体制が整っていなかったため、障害の程度等を理由に受入を制限していた。
現在：発想を転換し「どんな障害者でも、シール貼りや袋詰めなど何かしらの作業はできる」との考えの下、来るもの拒まず。
訓練の場として利用者のステップアップを図っている。
- ・利用者の1/3は精神障害者。精神障害者の出勤率の向上が課題。

施設（店舗）外観



施設内（店舗内）



作業の様子

